

議 会 電 脳

技術評論社

vol. 116

D E N N O U K A I G I

オープンソースのCMSを使おう

CMSとは?

CMS(Content Management System)とは、その名のとおりにコンテンツを管理するシステムです。最近ではとくに、ECM(Enterprise Content Management)という包括的な括りのうち、とくにWebで利用できるWeb CMSをCMSとして表現することが多くなってきています。現在CMSとして提供されているものは、商用/非商用にかかわらず大変多くの種類があります。商用のものは、数万円のエン트리レベルから、構築/管理を含め数千万円となる大規模のものまで幅広くあります。一方、非商用のもので今最も注目されているのがオープンソースソフトウェア(OSS)のCMSです。最も有名なものの1つとしてXOOPSやPloneなどが挙げられます。こうした中、最近注目を集めているのがGeeklogです。

Geeklogの魅力

ここでは簡単にGeeklogの魅力を紹介しましょう。

PHP×MySQLを利用したシステム

Geeklogは、PHP×MySQLを利用して稼働するシステムです。PHPは、Lightweight Languageと呼ばれるスクリプト言語で、とくにWebに特化していることから、Web制作者の方に好んで利用されています。またMySQLは、オープンソースのデータベースとして、日本ではPostgreSQLと並んで多くの方に利用されています。

直感的な操作、軽快な表示

Geeklogは大変すぐれたインターフェースを実装しています(図)。Web/コンテンツ管理に関して、管理者サイドがストレスを感じることなく、直感的に操作できるのが特徴です。また、テンプレートやデータベースなどが分割されるCMSの場合、表示時間に時間がかかる場合がありますが、Geeklogはアーキテクチャで工夫しており、表示速度を損なうことなく、サイトの運用が行えます。

Geeklogでワンランク上のWebサイト運用・管理を実現



図 Geeklogの画面(左標準テーマ、右日本語版標準テーマ)

SEO効果、アクセシビリティ、ユーザビリティ

最近ではWebサイトを管理する上で、SEO効果やアクセシビリティ、ユーザビリティといった要素を判断基準とする場合が多く見られます。Geeklogの場合、RSSを実装したり、URLリライト機能を実装することでSEO対策、ひいては最近流行りのWeb 2.0的な外部との連携を容易に行えます。また、多言語対応やCSSテンプレートの利用によるアクセシビリティ対策、アクセスユーザごとのカスタマイズによるユーザビリティの向上なども実現可能です。

詳しくは書籍で

さて、大変魅力的なGeeklogに関する“日本初”となる解説書がいよいよ発売されます。執筆は、日本の第一人者アイビー・ウィー今駒哲子氏を中心に、Geeklog Japaneseの方たちによるものです。ぜひ本書を参考にGeeklogを活用した次世代Webサイト管理/コンテンツ管理を実現してください。



無償CMS
Geeklog 導入ガイド
 今駒哲子 著/B5変形判・320頁
 定価2919円(本体2780円)
 ISBN978-4-7741-3049-1

Windows Vista 登場!!

1月30日にマイクロソフト社の最新OSである、Windows Vistaが登場しました。OSとはパソコンというハードウェアを制御するための最も重要なソフトウェアです。いわゆるWindows(ウィンドウズ)が代表的なOSです。Windowsは1995年のWindows 95にはじまり、Windows 98と続き、2001年にWindows XPが発売になりました。それから6年弱を経て、最新OSのWindows Vistaが発売されたのです。

この6年という期間は開発速度が速いソフトウェア業界にあつては異例に長いものです。6年もかかったわけですから、Windows VistaはWindows XPと大きく異なり機能はもとより使い勝手も大幅に向上しています。それでは具体的にWindows Vistaの機能を紹介しましょう。

デスクトップ

では図1を見てください。

全体的に鮮やかになった印象です。アイコンなどのパーツも滑らかになり、グレードアップした感があります。それと、よく見るとウィンドウの外枠が半透明になっています。

これはWindows Vistaの中で視覚上、最も進化した部分です。マイクロソフト社によると、外枠が半透明になることで、PC作業の効率がアップするそうです。もちろん、見た目としても非常に綺麗です。

また、起動しているウィンドウの切り替えにフリップ 3Dという機能があります。起動しているウィンドウの中からを最前面のウィンドウを3D表示して切り替えることができます(図2)。

これら見た目上の新機能はAERO(エアロ)という新しい仕組みによって成り立っています(お使いのパソコンによってはAERO機能がないものもある)。もちろんAEROを停止して、従来のWindows XPのようなデスクトップする

こともできます。

ガジェット

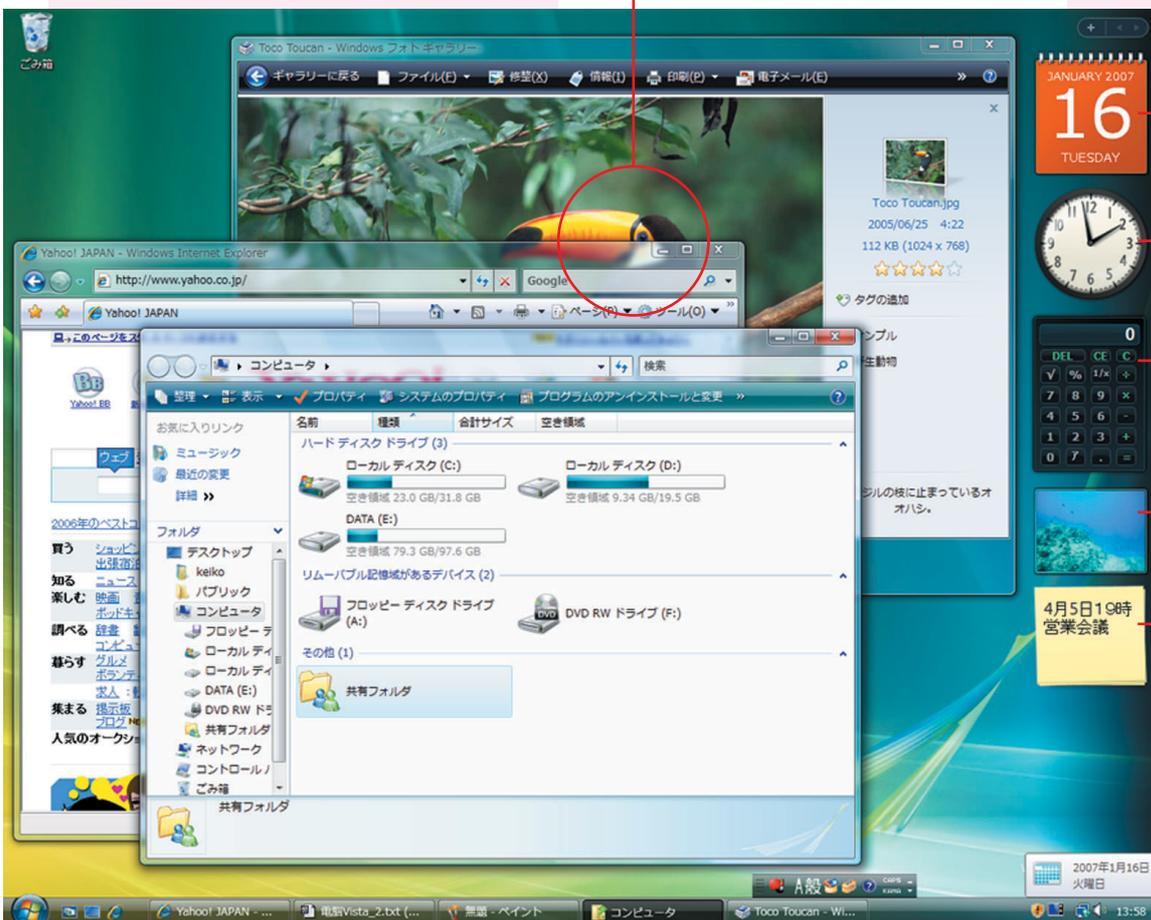
図1を見て、デスクトップの右側にカレンダーや時計が表示されているのに気づきましたか? これらはデスクトップに常に表示されるガジェットと呼ばれる小さなソフトです。どのガジェットを置くかは自分で設定できますし、インターネットに新しいソフトがどんどん追加されていくので、「こんなソフトがほしいな!」なんて思ったら、インターネットからダウンロードして使うことも可能です。

Window フォトギャラリー

Windows XPでもありましたが、Windows Vistaになって画像の管理が非常に便利になりました。それがWindows フォトギャラリーです(図3)。

図1 デスクトップ(AERO)

ウィンドウ枠が半透明になっている



カレンダー
左クリックすると月単位の表示になる

時計
時計のデザインも数種類から選ぶことができる

電卓
標準では搭載されていないが、インターネットからダウンロードして追加する

スライドショー
指定したフォルダ内の写真を一定時間ごとにスライドショー形式で表示

付箋紙
机に貼っておく紙の付箋紙と同じ機能をパソコン上で実現したもの

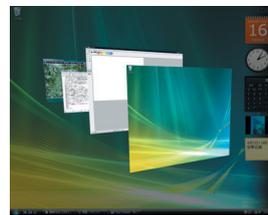


図2 フリップ 3D

Windows フォトギャラリーを使えば、パソコンの中に収納されているデジカメ写真を全て一度に管理できます。「パソコンのどこにしまってしまったかな?」と思っても、いつ撮ったかわかれば、日付を指定するだけでその日付の写真だけが表示されます。もちろん印刷もこのソフトからできますし、色合いを良くしたり・赤目を補正したりなどの、ちょっとした画像の調整なら左クリック一発でできます。

Windows Vistaの新機能はここで紹介しただけではありません。ありとあらゆる部分に新機能が追加されています。あまりに変わりすぎて面食らうかもしれませんが、ちょっと使えばWindows XPを使う気にはなりませんよ。



図3 Windows フォトギャラリー。特定の日付のみの写真を表示させることができる(図は2006年3月28日の写真だけを表示させた場合)



これからはじめる
メール&インターネットの本
門脇香奈子 著/A4変形判・144頁
定価1449円(本体1380円)
ISBN978-4-7741-3032-3



これからはじめる
Windows Vistaの本
井上香緒里 著/A4変形判・152頁
定価1449円(本体1380円)
ISBN978-4-7741-3033-0



Windows Vista
設定・カスタマイズ 完全攻略
阿久津良和 著/A5判・304頁
定価1974円(本体1880円)
ISBN978-4-7741-3026-2



かんたん図解 NEO
Windows Vista 基本操作
鳥望+八木原一恵 著/B5変形判・360頁
定価1974円(本体1880円)
ISBN978-4-7741-3043-9

Flashによるウェブページ制作のはじめの一歩

Flashは、ウェブサイトのコンテンツを作成するためのソフトウェアです。アニメーションやゲームなど楽しいコンテンツが作成できます。

通信速度が遅い環境では、Flashで作成したコンテンツはダウンロードに時間がかかるため、トップページに利用することは敬遠されていたこともありますが、ブロードバンド時代の現在、企業のウェブページにも積極的に利用されるようになってきています。

というわけで、Web制作の現場でもFlashでコンテンツを作成する機会は、増えてきているわけですが、自由自在にFlashを使いこなすにはそれなりに時間がかかります。また、シンボルやインスタンスといったような概念を理解しなくてはならないので、敷居が高く感じてしまう人もいるのではないのでしょうか。

そのような人には、とりあえずコンテンツを作成してみるということをお勧め

します。まずは、ボタンなどの部品のようなものでかまいません。実際に完成したコンテンツを見てみると、もっとよくなりたいと思うようになり、技術の習得も早くなります。

そこで、今回ご紹介する「これからはじめるFlashの本」ではウェブページを作

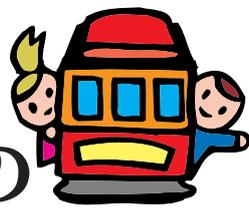
成する方法を解説しています。ロゴやナビゲーションボタンを作成しながらFlashの基本機能を体験できます。またFlash Professional 8の体験版とサンプルファイルがCD-ROMに収録されているので、すぐにはじめることができます。



これからはじめる
Flashの本
ハヤシカオル 著/A4変形判・160頁
定価1974円(本体1880円)
ISBN978-4-7741-3023-1

これからはじめる
Dreamweaverの本
太木裕子+ヤマモトイヅミ 著
A4変形判・160頁
定価1974円(本体1880円)
ISBN978-4-7741-3022-4

Office 2007への



乗り換えポイント

すでに新しいOffice 2007の画面を、見かけた方も多いでしょう。どんな感想を抱きましたか？

従来のOfficeを使っていた方にとっては、新しいOffice 2007は戸惑いの連続になるかもしれません。その戸惑いは、従来のOfficeを使い慣れている人ほど、大きいものになるでしょう。なぜなら、使いたい機能が、なかなか見つからないからです。

Office 2007には、便利な新機能もたくさんありますが、まずは大勢の方が直面するであろう、「どこだ!？」という戸惑いを軽減するためにも、メニューバーとツールバーに代わる新機能「リボン」について、簡単に紹介していくことにしましょう。

「リボン」のしくみ

まず、新しくなったOffice 2007の画面を見てみましょう。基本的な操作や考え方は、どのソフトでも同じです。ここでは例として、Excel 2007を起動してみましょう。

まずは注目の画面上部です(図1)。メニューバーがなくなって、その位置には「タブ」が並んでいます。タブに表示されている機能(ボタン)は、さらにいくつかのグループに分かれています。このような、機能(ボタン)をタブごとに分類したしくみが「リボン」です。

タブをクリックすれば、利用できる機能が切り替わるのはもちろんですが、Office 2007では、そのときの作業に応じたタブが、自動的に表示されるようになっています。たとえば、表の中にカーソルがあると表専用のタブが表示される、という具合です。

また、タブの構成は、以前のメニューバーとはかなり違ってきます。機能全体を、作業の目的に合わせて再分類したと考えればいいでしょう。その結果、以前のメニューの項目名から名称が変わった機能や、リボンには入らなかった機能などが出てしまいました。それが、見た目の変化以上に、従来のOfficeユーザーが戸惑ってしまう原因の1つになっているようです。

「名前を付けて保存」はどこ？

さて、リボンのしくみがわかったところで、タブをざっと眺めてみましょう。すると、使う機会の多い「上書き保存」や「元に戻す」などのツールボタンが分類されていそうなタブがありません。また、従来の「ファイル」メニューにあった「名前を付けて保存」なども見あたりません。

まず、前者の使う機会の多い機能ですが、これはタイトルバーの左端のほうにある「クイックアクセスツールバー」に登録されています(図2)。小さいので少しわかりにくい

かもしれません。クイックアクセスツールバーに表示する機能は、自分で追加や削除を行うこともできます。

また、後者ですが、そのソフトでの作業を開始・終了するときに必要となる機能や、ソフト全体に関係する設定などは、左上のWindowsの丸いボタンに、メニューとして用意されています。このボタンを「Office」ボタン(「Microsoft Office」ボタン)と呼びます。

従来のOfficeユーザー向きのボタンがある！

Office 2007では、各機能にマウスポインタを合わせたときに表示される「ツールチップ」が、これまでより大きな文字で、しかも説明付きで表示されるので、慣れるまではこの表示を手がかりにするといいでしょう。

しかし、「どこ?」などと、いちいち説明を確認しながら作業をするのは面倒です。そこで、従来のOfficeユーザーにおすすめなのが、タブのいくつかのグループで右下に表示されている、小さい矢印のようなボタンです。この小さいボタンは「ダイアログボックス起動ツール」という名前です。この名のとおりに、クリックするだけで、その機能のダイアログが表示されます。

たとえばExcel 2007では、「ホーム」

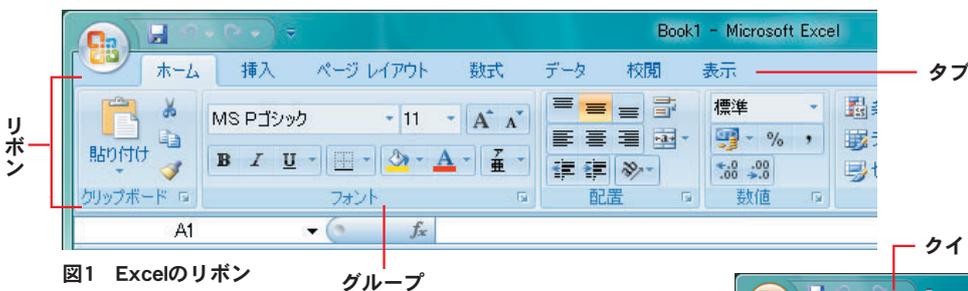


図1 Excelのリボン

グループ

「名前を付けて保存」にマウスポインタを乗せると、サブメニューが表示される。ここから保存のときのファイル形式を指定することもできるし、いつもの「名前を付けて保存」ダイアログを表示することもできる。

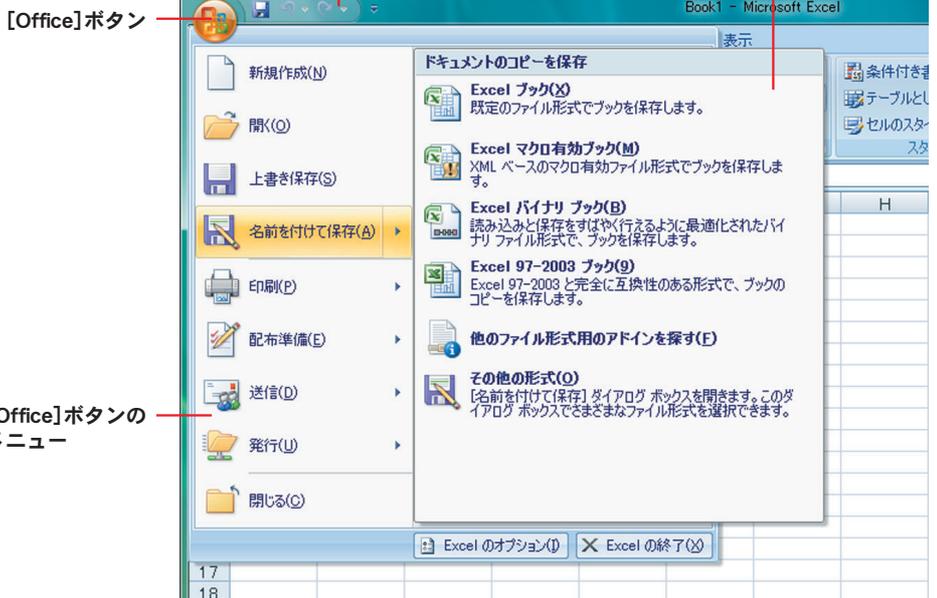


図2 [Office] ボタンのメニューとクイックアクセスツールバー

Word 2003/2002ユーザーのための Word 2007 乗り換え案内

西上原裕明 著/B5変形判・208頁
 定価1869円(本体1780円)
 ISBN978-4-7741-3048-4

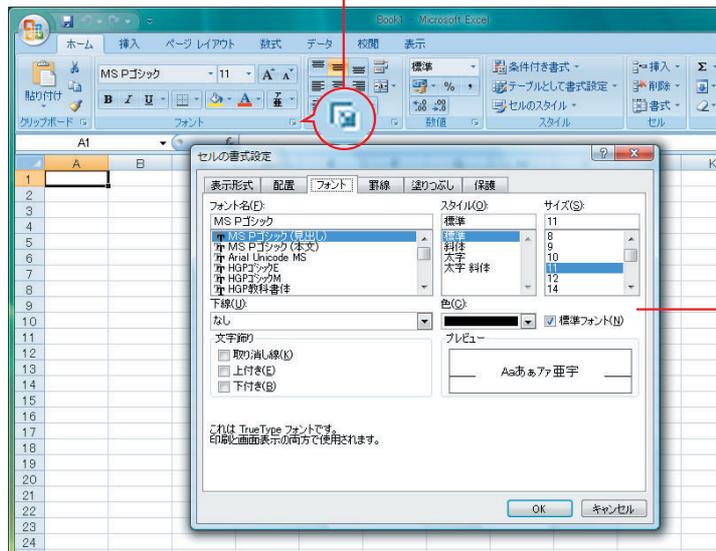
タブの[フォント]グループの右下にある[ダイアログボックス起動ツール]ボタンをクリックすれば、それだけで[セルの書式設定]ダイアログが表示されます(図3)。ダイアログの内容は従来のOfficeとほとんど同じなので、慣れた操作で作業を進めることができます。

また、これまでは、右クリックのメニューから目的の項目を選ぶか、あるいはメニューバーからいくつかの項目をたどらないと、ダイアログは表示できませんでした。それが1回のクリックで表示できるので、ちょっと便利ではありませんか?

そこで、まずはどのタブのどのグループで、どういうダイアログボックスが表示されるのかだけでも、確認しておくといいでしょう。

なお、グループによっては、[ダイアログボックス起動ツール]ボタンで作業ウィンドウが開くこともあります。

グループの右下にこのボタンがあるときは、クリック1つでダイアログが表示できる。



Excel 2007の[ホーム]タブの場合、[フォント][配置][数値]のどのグループのボタンでも、[セルの書式設定]ダイアログが表示される。ただし、最初に表示されるタブが異なる。

図3 [ダイアログボックス起動ツール]ボタン

Office 2007の基本操作や新機能について

さて、Office 2007の新機能である「リボン」について少し説明しただけで、もう紙面がなくなっていました。

Office 2007の新機能が詳しい使い方を確認したい方は、各ソフトの解説書などをご参照ください。まずはWordとExcelに始まり、PowerPointやAccessも、続々と登場する予定です。ご期待ください。



かんたん図解 NEO Word 2007 基本操作
 谷口良邦 著/B5変形判・352頁
 定価1974円(本体1880円)
 ISBN978-4-7741-3050-7



かんたん図解 NEO Excel 2007 基本操作
 川口輝久 著/B5変形判・376頁
 定価2079円(本体1980円)
 ISBN8-4-7741-3044-6

ビジネス発想源

PR・マーケティングセンスの磨き方・鍛え方

クイズングをご存じですか?

著者の弘中勝さんは、ゲーム会社のシナリオライター・ミュージックコンポーザーの職を辞めて数年前に独立、最初はクイズ制作会社から仕事を始めました。クイズ……といってもただのそれではなく、販売促進ツール(PR&プロモーション)なのです。といってもピンと来ないと思います。たとえば弘中さんの名刺にはこんなクイズが書いてあります。『国道1号の始点は日本橋で、終点は大阪。では国道2号の終点はどこですか?』これを見たクライアントさんの頭の中はぐるぐると回ります。「ん、どこだった?」と言うのは東日本人、「そんなの門司に決まっておるばい!」と即答するのは、西日本人と、そこからどんどん会話が進んで、商売が広がってゆきます。このように購買行動に効くクイズ制作を請負っていたわけです。本も書いています(『顧客と語らえ』(現代書林))。

ワンアンドオンリー

前掲のこれはあくまでも例に過ぎません。クイズを応用したマーケティングの特徴は、その

問いかけを読んだ人の脳みそを刺激することにあります。要は感情マーケティング手法の発展形なのです。今はクイズング手法からさらに先のマーケティング手法にシフトしているようです。その根幹を成す考え方は、First(最初)・Most(重要)・Only(オンリー)です。つまりワンアンドオンリーな要素をビジネスの中に見つけることができれば、それをPRマーケティングに生かすことができるようになるのです。その発想を習得するための方法を書き記したのが本書『ビジネス発想源』です。

小さなひらめきが大きな効果を生む

ぜんぜん売れなかったコロッケ屋さんが、1日に1個ずつ変り種コロッケを発表することで、インターネットで有名店になった「コロッケ発想源」や(33ページ)、うなぎの尻尾側と頭側のどっちに、栄養が多く含まれているのか(79ページ)、などなど少々変わった視点から自分のビジネスを見直した例をたくさん収録しました。それぞれ、別の見方を加えることで大幅な売り上げアップになったわけです。そ

の源は、小さなひらめきでした。それによって雪だるまが大きくなるようにビジネスが大きくなっていきます。でもひらめきはなかなか出てくれません。ところが、本書でトレーニング方法を学べば誰でも、ピンとくるようになります。町おこし、村おこしでお悩み方、小さな商店をやっているけど、さらに売り上げを上げるための工夫をしたい方、大企業でも革新的なことをしてみたい方、などなど真剣にビジネスを考える方々に本書をお勧めします。



アイデアひらめくビジネス発想源
 PR・マーケティングセンスの磨き方・鍛え方
 弘中勝 著/四六判・256頁
 定価1659円(本体1580円)
 ISBN978-4-7741-2999-2

Excel関数を学んで仕事も効率アップ

Microsoft Office Excel (以下Excel) は、表計算ソフトと言われるように、数式や関数を含む表を作成できる便利なアプリケーションソフトです。もちろん、すべての表に数式や関数が必要というわけではありませんが、知っているのと知らないのでは、その操作性がだいぶ違ってきます。

たとえば、1月15日に100円の黒鉛筆を20本、110円の赤鉛筆を10本、200円の消しゴムを10個購入し、1月16日に150円のボールペンを10本、250円のノートを10冊購入したとしたら、合計でいくらになるのでしょうか？ 図1は、上述した内容をExcelで表にしてみました。実際計算を行ってみましょう。

購入品の合計金額は、単価×個数です。Excelの数式では、×(掛け算の記号)は*(アスタリスク)で表現します。答を入力したいセル(黒鉛筆の合計金額欄)に以下のような数式を入力します(図2)。

=C2*D2セルC2の値とセルD2の値を掛け算する

数式は、通常セル番号を使って上記のように表現されます。直接「=100*20」のように入力しても答は同じですが、セル番号で入力しておくことで、数値を変更してもすぐに対応が可能ですし、何かと便利です。

1つの数式を入力したら、あとはExcelのオートフィル機能を使ってコピーしましょう。自動的に、数式のセル番号も変わって、計算結果が出ます(図3)。

それぞれの品目の合計金額が出たら、総計を出します。ここではSUM関数を使います。入力したいセルを選択し、

=SUM(E2:E6)セルE2からセルE6までの値を合計する

と入力します。(ツールバーの[オートSUM] ボタンを使えば簡単に入力でき

ます)

Excelで表を作り、これだけの設定を行ってあげれば、たとえ購入品が倍に増えたとしても、単価や数量に変更があったとしても、すぐに対応できるでしょう。

合計金額や総計を計算するには、他にも方法はあります。図4のようにオートフィルタと集計機能を使って購入日ごとの合計金額を出すことも簡単に行えますし、ほかの関数を使って計算することも可能です。こうした機能や関数を知ることにより、Excelの使い勝手は随分と違ってきます。

『新しいExcel関数の教科書1~3』は、Excelの数式や関数の基礎から、集計や抽出に必要な機能や関数の知識を、豊富な実例をもとに学べるように企画されたテキストブックです。Excel関数をはじめの方にはやさしく、日常的にExcelを活用されている方には実践的な内容でサポートします。是非お手元におき、ご利用いただければ幸いです。

	A	B	C	D	E	F
1	品名	購入日	単価	個数	合計金額	
2	黒鉛筆	1月15日	100	20		
3	赤鉛筆	1月15日	110	10		
4	消しゴム	1月15日	200	10		
5	ボールペン	1月16日	150	10		
6	ボールペン	1月16日	250	10		
7						
8				総計		
9						
10						

(図1)

	A	B	C	D	E	F
1	品名	購入日	単価	個数	合計金額	
2	黒鉛筆	1月15日	100	20	=C2*D2	
3	赤鉛筆	1月15日	110	10		
4	消しゴム	1月15日	200	10		
5	ボールペン	1月16日	150	10		
6	ボールペン	1月16日	250	10		
7						
8				総計		
9						
10						

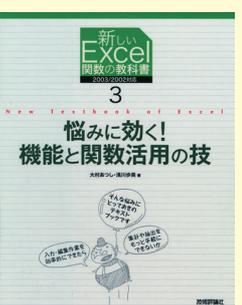
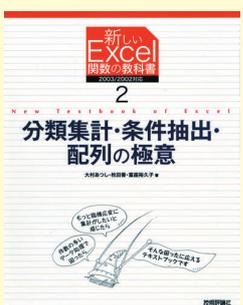
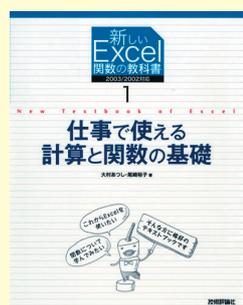
(図2)

	A	B	C	D	E	F
1	品名	購入日	単価	個数	合計金額	
2	黒鉛筆	1月15日	100	20	2000	
3	赤鉛筆	1月15日	110	10	1100	
4	消しゴム	1月15日	200	10	2000	
5	ボールペン	1月16日	150	10	1500	
6	ボールペン	1月16日	250	10	2500	
7						
8				総計		
9						
10						

(図3)

	A	B	C	D	E	F
1	品名	購入日	単価	個数	合計金額	
2	黒鉛筆	1月15日	100	20	2000	
3	赤鉛筆	1月15日	110	10	1100	
4	消しゴム	1月15日	200	10	2000	
5	1月15日 集計				5100	
6	ボールペン	1月16日	150	10	1500	
7	ボールペン	1月16日	250	10	2500	
8	1月16日 集計				4000	
9	総計				9100	
10						
11						
12						

(図4)



新しいExcel関数の教科書 1

仕事で使える計算と関数の基礎

大村あつし+尾崎裕子 著/B5変形判・200頁/定価2079円(本体1980円)
ISBN4-7741-2968-2

新しいExcel関数の教科書 2

分類集計・条件抽出・配列の極意

大村あつし+枚田香+當座裕久子 著/B5変形判・256頁
定価2079円(本体1980円)/ISBN4-7741-2963-1

新しいExcel関数の教科書 3

悩みに効く! 機能と関数活用の技

大村あつし+浅川歩美 著/B5変形判・232頁/定価1974円(本体1880円)
ISBN4-7741-3008-7

プログラミング経験ゼロでもJavaをマスターできる!

～打って覚えるJavaプログラミング～



Javaを覚えなければならなくなりましたが...

初心者といっても仕事でどうしても覚えなければならなくなったけれど、プログラミング経験はゼロでパソコンもそこそこ使える程度という人。もしくはプログラミングのなんたるかを知っていて、Javaを覚えてゲームを作ったり、Webサイト構築に生かしたいという人。さまざまではないでしょうか。

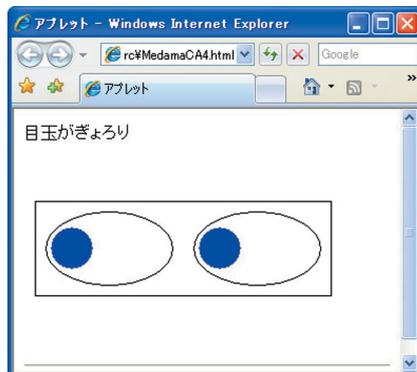
Javaはパソコン1台あれば無料ですぐにはじめられます。金銭面はクリアできているので、怖がらずはじめの一步を踏み出してみてください。

どうせ学習するなら楽しいサンプルで

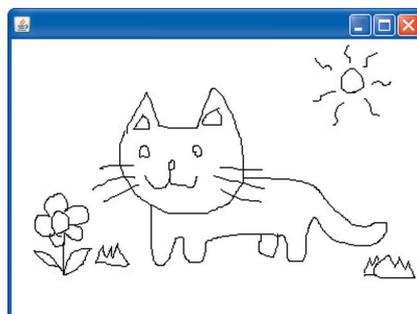
ある程度プログラミング経験がある人の中にも、正直、プログラミング特有のコマンド画面で数字の羅列ばかりはあきる...という人も多いのではないのでしょうか。Javaはグラフィックも得意な言語なので、どうせなら楽しいサンプルを実行させてみたいですね。

しかしながら、定番の文字や数字を表示させるプログラムは短くて入力負担が少ないのですが、グラフィックを表示させる長～いプログラムは途中挫折への危険

信号。入力できなければ実行結果も表示できないのですから学習意欲が損なわれてしまうかもしれません。



目玉を表示させたり



画面にマウスで自由に描ける「お絵かき」プログラムも

サンプルプログラムを穴あきにしました!

そこで『Javaスタートブック』では、要所だけを入力すれば良いようにサンプルプログラムが穴あきになっています。本で学習した部分をおさらいするのに、CD-ROM収録のサンプルを使うことで、すべてのプログラムを毎回打つ必要がありません。穴あきの入力部分が正しければ、無事サンプルが表示されるというわけです。

もちろん、本や正解例のプログラムを見ながら自分で打ち込んでOK。打ち込んで試すことこそが実力アップの近道です。改訂版として解説、サンプルもさらに充実。Javaをいちからはじめたい人に特にオススメする一冊です。



改訂新版
Javaスタートブック (J2SDK6.0)
for Windows XP/2000/Vista
田美樹 著 / B5変形判・384頁
定価2919円(本体2780円) / ISBN 978-4-7741-3045-3



オープンソース(オープンソースプロダクト)には、システム開発を行うためのツールであることはもちろんですが、それだけに終始してはもったいない点があります。それが、本書のコンセプトである“設計パターンや手法を学びとる”ことです。オープンソースの活きたソースコードから、設計や実装のノウハウを学びとることができるのです。

本書では、数あるオープンソースソフトウェアの中から、良質で、システムやWebアプリケーション開発でよく使われるもの(JUnit, Struts, Eclipse, Tomcat, Spring Frameworkなど)の

ソースコードを取り上げ、オブジェクト指向の観点で読解します。

読解手順は、各プロダクトごとに

- ソースコードの構成
- パッケージ構成
- 主要クラス間の関係

という流れで解説していきます。よって、プロダクトに精通していない方でも無理なく読み進めることができるでしょう。

それから、そのプロダクトのテーマに基づいて読解していきます。

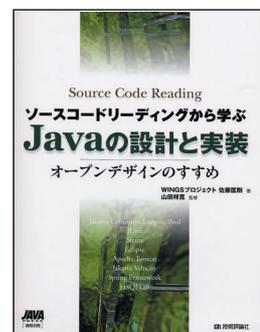
最後には、読者自身が自分でソースコードを読んでいけるように、ソースコードリーディングの手法についても言及しています。

本書の活用方法としては、2つ挙げられます。

- ・興味のあるオープンソースプロダクトからどんなことが読み取れるのかという観点で読み進める
- ・さまざまなソフトウェアの設計図が詰まったデザインブックとして読む

別の楽しみ方としては、オープンソースにはその開発者の癖や思い入れがあるので、ソースコードを読み解いていく過程で開発者の一面を垣間見ることができます。

優れたソースコードを知らなければ、優れたプログラムを書くことはできません。本書で存分にソースコードを熟読味わってください。



ソースコードリーディングから学ぶ
Javaの設計と実装
～オープンデザインのすすめ～
WINGSプロジェクト 佐藤匡剛 著 / 山田祥寛 監修
B5変形判・288頁/定価2604円(本体2480円)
ISBN 4-7741-2950-X

ドラッグ&ドロップでファイル名とサイズを表示する



Visual Basic 2005 (以下VB2005)が出てから約一年が立ちました。既にご利用の方も多いと思います。今回は以前に紹介した、VB6用の連続画像印刷プログラムに近いものを作ってみます。印刷の機能までつけると紙面に入りきれないために、アイコンのドラッグ&ドロップでファイル名を取得し、そのファイル名とサイズをListBoxに表示するものを考えます。

ドラッグ&ドロップで使用するイベント処理

まず最初に、図1のようにフォーム上にListBoxを置いてください。ListBoxのオブジェクト名はListBox1のままでOKです。

ここで最初にひとつだけプロパティを設定する必要があります。図2のようにListBox1の「AllowDropプロパティ」をTrueに変更しておいてください。これでドラッグ&ドロップ動作が可能になります。次にドラッグ&ドロップによってファイル名を取り込むためにListBox1に対する2つのイベント処理を記述します。

DragEnterはコントロールの領域(この場合はListBox1)にドラッグされたものが入った(か

ざされた)ときに生じるイベントです。この記述によりドラッグ&ドロップできるオブジェクトが領域に入ったかを確認し、それが目的のオブジェクトであればコピー動作を行い、そうでない場合は何もしません。

DragDropはDragEnterされたオブジェクトがコントロールの領域内でドロップされた(ボタンが離された)場合に生じるイベントです。実際にドロップ後に何がドロップされ、それに対する処理を具体的に記述します。

実はこれ以外にItemDropというイベントがあります。これは、VB内にあるドラッグ元から何らかのコントロールがドラッグされたときに生じるものですが、今回は外部アプリケーション上で発生しているので今回は記述はありません。

ListBoxにドラッグされる直前の処理

図3を見てください。アイコンがListBoxにかざされたときに生じるのがDragEnterです。まず24行目でListBox1にかざされたコントロールがアイコンなのか、それ以外なのかを判断(GetDataPresentでFileDropかを判断)して

います。そしてアイコンがドロップされたときだけドロップターゲットにDragDropEffects列挙体のCopyメンバーを指定してデータコピーしています。

ファイル名の表示とファイルサイズの取得

さて実際にアイコンがドロップされた後ですが、これがDragDropの処理です。

ここでファイル名を取り込むために先に2行目でファイル名のString配列を作成しています。ファイル名はここに入れることにします。7行目で取得したデータを「CType(, String())」として配列要素を取り込んでいます。は取り込んだデータです。

そして9~19行でFor Each ~ Nextでファイル名をすべて取り込んでいます。ファイル名として取り込んだものがディレクトリであるおそれがあるので(サイズを取得できない)例外エラーとして12~16行でTry ~ Catch ~ End Tryで、エラー処理しています。ファイルサイズを取得できない場合には「-----」を表示するようにしています。

プログラムの実行と応用

いよいよプログラムを実行してみましょう。プログラムを実行し、エクスプローラーからListBoxに複数のアイコンをドラッグ&ドロップしてみたところです(図4)。ファイル名の位置を揃えるためにサイズとファイル名の間に「vbTab」を入れてあります(17行目)。Logsはフォルダなので先頭に「-----」が表示されているのがわかります。

最後に

このプログラムの応用で複数のファイルなどのドラッグ&ドロップによる自動処理(ドロップレットと呼ばれる)を作ることができます。挑戦してみてください。

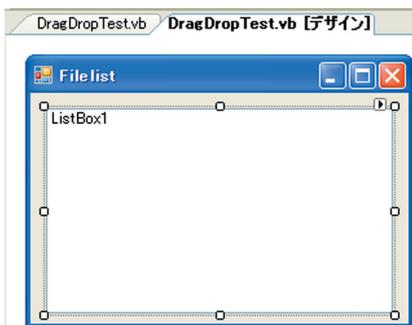


図1

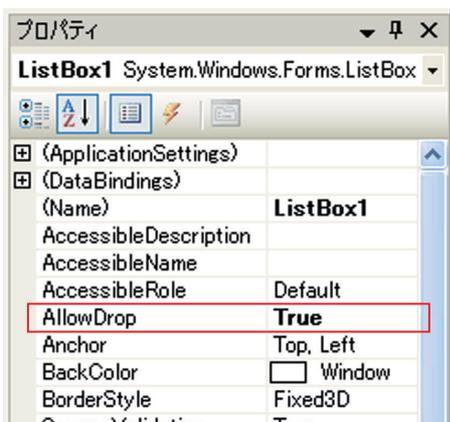


図2

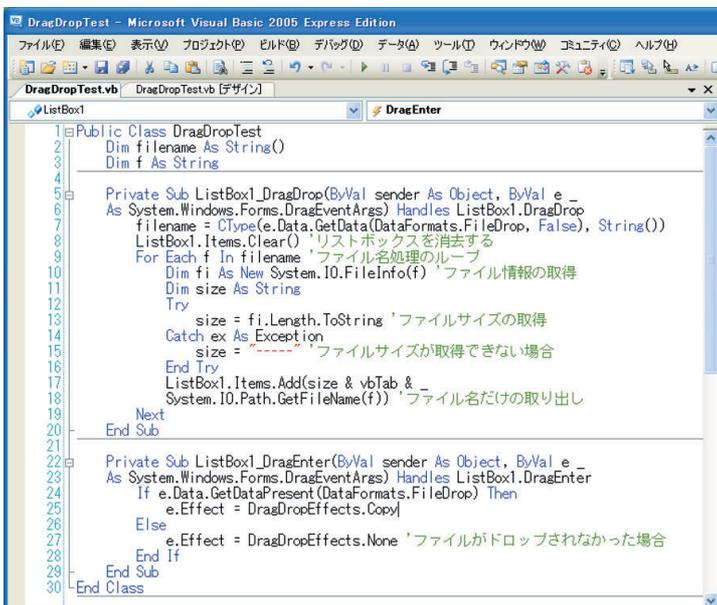


図3

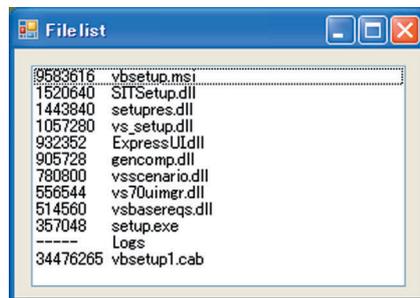
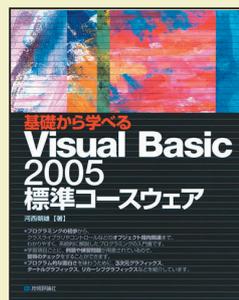


図4

基礎から学べる
Visual Basic 2005
 標準コースウェア
 河西朝雄 著
 B5変形判・368頁
 定価3129円(本体2980円)
 ISBN978-4-7741-3019-4



どうどう Visual C# 2005 を使う時が来たのだ!

C#というプログラミング言語は、それまで複数の言語や処理系が雑然と同時並行的に混在していたWindowsアプリケーションの開発環境を整理すべくマイクロソフトが重い腰を上げたときに投入されたものです。CUIの時代から使われてきたBASICやC++などと違って、GUIかつインターネットが当たり前の時代に登場してきたものですから、使い勝手にしても何にしても非常に優れているだろうことは容易に想像できました。

当初、C#はVisual Basic (以下、VB) に取って代わるものと思われていました。Windowsアプリの開発環境は、ほどなくVBからC#に完全移行すること間違いなしと思わせるような気配が、当時は濃厚に漂っていたものです。しかし、どうしたことでしょう。その後、C#はパッとしませんでした。アテが外れた出版社は慌てて情報収集をし、敗因を分析したのですが、その結果は驚くべきものでした。つまり、移行の主流になると思われていたVBプログラマーたちが、相変わらずVBを使っていたのです。もちろん、個人の趣味で開発言語を選ぶことは(ほぼ)ありませんから、正確には開発プロ

グラムの発注側がVBに拘泥していたわけですが、それにしてもVBプログラマーにとってはVBでの開発の方が楽だと思われていたことも確実です。

VBは昔から使われてきたせいで、.NET Frameworkという新たな仕組みには無理矢理対応させられたという側面があります。データ型に対して緩いという長所(短所?)も作用して、同じような機能を実現するために複数の書き方が可能という面倒なことにもなっているのです。マイクロソフトが社として.NET Frameworkを前面に出している一方で、VBのヘルプにはVisual Basic関数の方が最適化されているという点で使い勝手が良い、といったような記述も見られるなど、相変わらずの混乱ぶりが見て取れます。

誤解を恐れずに比喻を使えば、VBは、増改築を繰り返した結果、同じ用途の設

備が複数ある家のようなものです。もともと住んでいる人には使いやすいのかもしれませんが、初めての訪問者にはわかりにくいでしょう。一方、C#は、何もないうちにガンと建てた家のようなものです。初めて来た人にもわかりやすいと言えます。

何のしがらみもない、これからプログラミングを始めるという人は、迷わずC#を選んでください。遅蒔きながら、最近のWindowsアプリの開発においては、間違いなくC#の利用が進んでいます(やっ!)。具体的にどういったことができるのかは、下の書籍をご覧ください。同じ内容からなるVB版(『Visual Basic 2005 [実践]プログラミングテクニック』)も出ていますのでこれら2つの言語にどういった違いがあるのか実際に比較することもできますよ。



Visual C# 2005
[実践]プログラミングテクニック
応用できる基本の書き方
谷尻かおり 著/谷尻豊寿 監修
B5変形判・440頁
定価3864円(本体3680円)
ISBN4-7741-2945-3



Visual Basic 2005
[実践]プログラミングテクニック
応用できる基本の書き方
谷尻かおり 著/谷尻豊寿 監修
B5変形判・448頁
定価3864円(本体3680円)
ISBN4-7741-2965-8

ASP.NET をきちんと理解できる 3つのポイント

ASP.NETという技術は、以前から存在するASPと名前が似ているために、その後継の技術として認識している方もいるかもしれません。ここではそれらの誤解を解き、すっきりとASP.NETの学習に入れる3つのポイントをお教えます。

1 ASP.NETはASPの新バージョンではない!

ASP.NETは2002年にバージョン1.0、2005年にバージョン2.0がリリースされました。asp.dllに処理されたスクリプト(aspファイル)を動作させるASPと異なり、ASP.NETは.NET Frameworkをベースに動作するWebアプリケーションやWebサービスを示します。よってVBScriptなどのASPアプリケーションをASP.NETアプリケーションとして動作できる「互換性」はありません。

2 ASP.NETという言語があるわけではない!

「ASP.NET」は「言語」ではなく、技術の名称です。ASP.NETの開発言語として、Visual Basic, C#, C++, VBScript, JScript, COBOL, Perl, Python, Pascal, Fortran, Small Talkなどがあります。

3 IISだけではASP.NETアプリケーションは動作しない!

ASP.NETは実行エンジンとして.NET Frameworkが必ず必要になります。よって、IISに加えて、.NET Frameworkがマシンにインストールされていなければ

なりません。そもそも、ASP.NETなどの.NETアプリケーションの開発や実行に必要な技術を提供するのが.NET Frameworkなのです。

ASP.NET
ポケットリファレンス
[Webサーバコントロール編]
西沢直木 著/四六判・376頁
定価2604円(本体2480円)
ISBN978-4-7741-3018-7

河西メソッドとは何か？

あまたあるC言語入門書は、そのほとんどが言語仕様にそって、文法を解説していくものであった。多くの人たちがいつまでたってもプログラムが書けない原因がここにあったといつてよい。

学習の方法としては、これではダメである。コンピュータ言語の学習書は、歴史が浅いためにまだ数学などのジャンルと比べて洗練されているとはとてもいえない程度なのだ。

河西メソッドは 実際のプログラムの目的にそって学習項目を組み立てることに着目して 実際に授業の現場で大きな成果がでている画期的な方法となりつつある。

例えば、for文と配列は密接な関係にある。そこで、for文と配列は「行きつ戻りつ」で相互作用で学習していくよう

に工夫する必要がある。

本書はこうした学習理論に基づいて 上手に処理して相互関係の中でプログラムを組み立てる能力 考える力を引き出す訓練を行うようになっている。実際に内容をちょっと示そう。

次はフィボナッチ数を求める関数fib()である。

```
int fib(int n)
{
    if(n==1 || n==2)
        return 1;
    else
        return fib(n-1)+fib(n-2);
}
```

このプログラムにあるとおり、フィボナッチ数とは、

$F_n = F_{n-1} + F_{n-2}$
 $F_1 = F_2 = 1$

と定義される数である。フィボナッチは「1つがいの子ウサギがいる。この子ウサギは1ヵ月後に親ウサギとなり、その1ヵ月後に1つがいの子ウサギを産む。どのつがいも死なずに増殖を繰り返していくと12ヵ月後は233つがいにいる」として、増殖問題の解法を示した。これは、さまざまな増殖問題に使える。

フィボナッチ数が「ダビンチコード」ですっかり有名になったのは記憶に新しい。

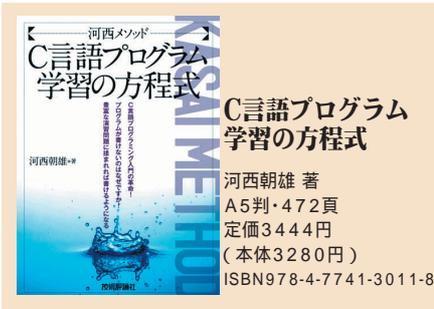
問題

このfibを使って1項~20項までのフィボナッチ数列を求めるプログラムを作りなさい。

答え

```
#include <stdio.h>
int fib(int n)
{
    if(n==1 || n==2)
        return 1;
    else
        return fib(n-1)+fib(n-2);
}
int main(void)
{
    int n;
    for(n=1;n<20;n++)
        printf("%d,",fib(n));
}
```

```
コマンド プロンプト
C:\borland\bcc55\Bin>test1
1,1,2,3,5,8,13,21,34,55,89,144,233,377,610,987,1597,2584,4181,
```



プログラマの完全常識

開発者が知っておくべきプロの知恵



ご存じのように、コンピュータはソフトウェア（プログラム）がなければ使うことはできません。現在はワープロ、表計算、プレゼンテーション、画像処理、ネットサーフィン、電子メール、スケジュール管理など、あらゆる用途向けのソフトウェアが氾濫しています。プログラミングを趣味とするユーザーが多かった昔と違い、現在のパソコンユーザーは自分でプログラムを開発する機会がほとんどなくなりました。

そのためか、最近ではIT企業の新入社員の中にも、自分でプログラムを開発した経験がない人が増えています。そのような人が「プログラマ」として配属され、新人研修でプログラミングを一から勉強させられるのです。ちょっとしたプログラムを趣味で作るといならぬ知らず、プロとしてお金をいただくプログラマを目指すのですから

簡単ではありません。そんな新人さんたちにプログラミングのイロハを教える側の苦勞も、当然ながら並大抵ではありません。

本書はそのような新人研修の講師を長年務めてきた著者がまとめたプロのプログラマが身につけておくべき基礎知識の集大成です。コンピュータの基本的な仕組みからはじまり2進数や16進数、アセンブラ言語、高級言語、アルゴリズム、データ構造……など『プロのプログラマを目指すためにはどんな知識をどのような順番で身につけたらよいか?』を体系的に理解できるよう解説しています。ベテランプログラマが壁にぶつかった時、『プログラマとしやっていく上でこれまで自分が見落としてきた知識はないだろうか?』と振り返る際にも本書は役に立つでしょう。

どんなに新しい技術が登場しても、

プログラマに必要な基礎知識はそう変わるものではありません。本書に従って勉強した知識は、プログラマにとって一生の財産になるはずですよ。



プログラマの完全常識
開発者が知っておくべきプロの知恵

矢沢久雄 著/A5判・320頁
定価2079円(本体1980円)
ISBN978-4-7741-2985-2



オブジェクト指向の「本質」をつかむ

普及するオブジェクト指向

Java、C#、UMLなど、現在ソフトウェア開発・システム開発で使われている技術の多くは、オブジェクト指向に基づいています。

こうした技術は、オブジェクト指向がわからなくても、「使用」することはできます。しかし、それぞれの技術を最大限に「活用」するためには、オブジェクト指向を理解することが必要です。

今回、技評SE新書の創刊第4弾として発売された『いちばんやさしいオブジェクト指向の本』は、オブジェクト指向を理解するための、いちばんやさしい入門書の決定版です。プログラミングやソフトウェア開発についてよく知らないという方でも、オブジェクト指向が簡単に理解できるように、なるべく専門知識を必要とせずに読めるように工夫して書かれています。

オブジェクト指向は難しい？

「オブジェクト指向は難しい」という感想は、ソフトウェア業界でよく聞かれます。かなりの開発経験を持つベテランエンジニアからも、そのような声を聞くことは少なくありません。

ですが、オブジェクト指向の歴史を見ると、実はもともとは子供たちのために考えられた技術だということがわかります。ですので、本来それほど難しいものではないはずなのです。それなのに難しく感じられるのはなぜでしょうか？

それは、オブジェクト指向の考え方は、オブジェクト指向以外の考え方とはかなり違うからです。そのため、従来の考え方の延長線上でとらえてしまうと、どう

しても理解するのが難しい部分があるのです。

逆にいえば、新しいものを学ぶという新鮮な気持ちで接すれば、オブジェクト指向を意外なほど簡単に理解できるということになります。

技評SE新書 創刊第4弾

今回、技評SE新書の創刊第4弾としては、『いちばんやさしいオブジェクト指向の本』と同時に、『新米リーダーの不安』も発売されました。こちらは、中小規模のプロジェクトで新米リーダーが遭遇するさまざまな課題に対して、有効な知識を提供する内容です。ぜひ併せてお読みください。



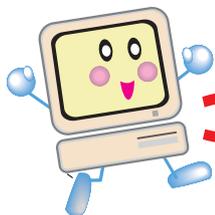
いちばんやさしいオブジェクト指向の本

井上樹 著 / 新書判・208頁 / 定価882円(本体840円)
ISBN978-4-7741-3015-6



新米リーダーの不安

渡辺紳一 著 / 新書判・248頁
定価882円(本体840円)
ISBN978-4-7741-3021-7



コンピュータはどのように動くのが



OSの表面的な操作に精通し、文法を学んでプログラミングを学習しても、根本的にはどのような原理でコンピュータが動くのかという点への理解が欠けていると、実際のところ複雑巨大なシステムでの問題対処がままならない。...そんな事情を受けて、“コンピュータとはつまるところなんぞや？”という書籍群の人気の根強いのもうなずけます。とっつきやすさを狙うため、誌面に工夫をこらした書籍も多々あります。しかしここで難しいのは、「実用」に耐える理解が得られるかどうかということ。易しさを装った解説に、かえってケムに巻かれた経験はありませんか？

本書は情報処理学を専攻する学生、業務でIT業界に携わる方、意欲的な一般読者に向けて、まさに正攻法で書き下ろされた、コンピュータの動作原理の解説書です。ステップ・バイ・ステップで、すべての章が前章までの知

識があれば必ず読み進められるよう、注意を払ってあります。

この一冊で、0/1の表現法から出発して一気に処理の手順(アルゴリズム)までをカバー。ハードウェア/ソフトウェアの両分野を、コンパクトに俯瞰します。第1部ではデジタル回路、機械命令の実行...と、まず物理・ハードウェア面からの理解に努めます。続く第2部で、第1部での知識を前提に、アセンブリ言語 高水準言語 アルゴリズムの代表例まで見ていきます。

また、情報処理技術者試験の対策学習時などに、避けて通れない事項についても言葉を尽くしてあります。たとえば、論理関数の論理回路での実現(NOT, AND, ORは、NANDかNORだけで実現できる)、浮動小数点の正規化、また固定小数点や浮動小数点演算の詳細など、わかっているようでやはり苦手!と思う受験者には、確実に理解したい

際のリファレンスとしてお勧めです。

もちろん、プログラミングの実践等については、引き続き他書籍を参照いただくことになります。が、すでにここで扱うトピックをいくらか学習された方も、本書を通読することで、その理解が一本筋を通ったものになることを願ってやみません。



コンピュータのしくみを理解するための10章

馬場敬信 著 / A5判・256頁
定価2079円(本体1980円)
ISBN978-4-7741-2422-2

“デジタルDNAシリーズ”

パソコンとそれを取り巻くデジタル機器は、いま成熟期を迎えています。この時期はともすると市場に停滞感がただよしがちです。こんなときこそ過去から学ぶべきことがあるのではないかと、そんな想いからこのたび「デジタルDNAシリーズ」を立ち上げることにしました。1冊につきひとつのテクノロジーをクローズアップし、その歴史を振り返りながら現在の我々に与えている影響を考え、将来の展望を試みる読み物となります。

さて、このデジタルDNAシリーズ第1弾はデジタルカメラに、そして第2弾にはPDA市場を開拓したPalmにスポットを当て、同時発売いたします。

デジタルカメラのDNA

インターネットが広く使われるようになって10年が過ぎ、「Web2.0」というように、従来とは異なった概念でWebを位置づける考え方も出てきました。この10年は、インターネットと合わせて進歩してきた、デジタルカメラの10年である、とも言えます。

1995年3月。カシオ計算機のQV-10をさかいに一般の人々が使い出したデジタルカメラは、Web上に簡単に画像を入れることができる入力デバイスとして個人ホームページの創作に一役かい、のちのblogブームの影の立役者ともいえる存在と位置づけられるでしょう。そして現在、フィルム

カメラの代名詞であった一眼レフもデジタルカメラ化が進み、デジタルカメラはひとつの頂にたどり着きました。

本書では、デジタルカメラ登場からの十数年を、インターネットの歴史や機種種、トピックを取り上げて概観し、これからのデジタルカメラがどうなるのかを展望してみたいと思います。

PalmのDNA

初代PalmであるPilot 1000が誕生して、はや10年が経過しました。

Palmの登場は、胸ポケットに入るコンパクトサイズと軽快な操作性によってPDAと総称される携帯情報端末の利便性を一変させ、驚異的な低価格を実現することにより、一部のマニア層のオモチャから、掌から自在に情報を引き出す、本当の意味での「知の案内者」へと変貌させました。

現在、日本では携帯電話がほとんどの層に普及し、パソコンから情報端末の地位を奪うまでの存在になりました。PDAもスマートフォンという形で、新たな需要を獲得しつつあります。しかし、携帯情報端末の進化は、Palmが登場した10年前から止まったままです。

本書では、Palmが成し遂げたさまざまな成果や魅力的な端末群、栄光と挫折がない交ぜになった歴史、Palm OSという洗練されたOSを俯瞰することで、Palmが創

造し、次の果実へと受け継がれてゆくものについて考察します。



デジタルカメラ2.0

美崎薫 著/A5判・288頁
定価1659円(本体1580円)
ISBN978-4-7741-3052-1



Palm クロニクル

井上真花+山田達司 著/A5判・176頁
定価1449円(本体1380円)
ISBN978-4-7741-3051-4

仮想化技術 Expert

Xen, VMwareを筆頭に、ミッションクリティカルな運用にも耐える統合サーバを実現する「仮想化システム」が、近年急速に注目を集めています。その最大の魅力は、物理サーバを1台の大型サーバ上に統合することによる、大幅なTCOの削減です。

現在はまだテストフェーズですが、企業が基幹システムに導入し、複数の物理サーバを仮想化して統合することにより、システムの管理コストやランニングコストの削減、企業の内部統制の強化、ITリソースの効率的な運用などが期待されています。

また、もうひとつの仮想化のメリットとして挙げられるのが、サーバの仮想マシン化によるポータビリティの向上です。特に、堅牢なOSとアプリケーションを組み合わせる仮想ディスクを作成し、これを配布す

ることによってセキュアなサーバ/クライアント環境を手軽に提供する「仮想アプリケーション」という用途でも、仮想化技術が注目を集めています。

本書ではまず、さまざまな分野で開発が進む仮想化技術の基礎知識や、導入により企業のITインフラがどのように改善されるか、そして実際の導入に際して必要な知識など、仮想化技術全体の概論を行います。

続いて、IAサーバ向けオープンソース仮想化システムの本命である「Xen」、無料化してさらに利便性が増した定番仮想化ソフト「VMware Server」、大規模仮想サーバシステムを実現する「VMware Infrastructure 3」について、その導入と設定方法を具体的に解説します。

また、エンタープライズサーバ向け仮想

化システムであるHP VSEや、OS仮想化というアプローチによりホスティング市場で実績を上げているVirtuozzo、次期Windows Server “Longhorn”の標準仮想化システムであるWindows Hypervisor、Intelによる仮想化支援技術Intel VTについても解説を行います。



仮想化技術 Expert

エンジニアズ編集部 編
B5判・176頁
定価2289円(本体2180円)
ISBN978-4-7741-3037-8

WEB+DB PRESS

Vol.37

B5判・240頁/定価1554円(本体1480円)
ISBN978-4-7741-3041-5

特集1

ムービーもWeb配信

実演!リファクタリング

リファクタリングとは、「理解や修正を簡単にするためにコードをきれいにすること」です。たとえばコードの中で重複している記述をメソッドに抽出したり、変数やメソッドやクラスの名前をふさわしいものに変更したりといった作業を行います。それだけでなく、設計に大きく変更を加えるような「大きなリファクタリング」もあります。リファクタリングはテスト駆動開発の1ステップでもあり、現代の開発には欠かせな

い技法です。本特集は好評だった本誌Vol.35「実演! テスト駆動開発」の第2弾で、ムービーも交えながら、リファクタリングについて徹底解説します。

特集2

安くておいしいスケラブルシステムの素 Linuxロードバランサ 構築・運用ノウハウ

サービスの開始時点から膨大なアクセスを見越して大規模なシステムを構築するのは非常にリスクです。かといって、最初に拡張性のないシステムを構築してしまうと、後々の移行に手間取ってしまいます。そこでシステムの規模に応じて、スケラブルに運用・構築できるシステムのノウハウが求められます。この特集では、LinuxのLVS(Linux Virtual Server)を利用し、導入コストを限りなく抑えたソフトウェアロードバランサによるスケラブルなWebサイトの構築・運用ノウハウを解説します。

特集3

Java/PHPによるRPC実践までまるわかり! Flex 2 アプリケーション開発入門

Flashの基盤技術を用いたRIA(Rich Internet Application)開発環境であるFlex 2が、バージョンアップに伴う大幅な速度の向上や開発環境の改善、さらには無償で通りの環境が提供されるようになったことから注目を集めています。本特集では、Flex 2の基本からはじまって、同じサンプルアプリケーションをJava、PHPという別のプラットフォームで構築する試みにより、Flex 2のクロスプラットフォーム性も垣間見ながら解説を読み進めていくことができます。



組込みプレス

EMBEDDED SOFTWARE PRESS

Vol.6

B5判・216頁/定価1764円(本体1680円)
ISBN978-4-7741-3016-3

本誌は、大規模開発時代の組込みエンジニアに役立つ実践的技術とマネジメント情報満載でお届けしています。

特集1 Cプログラマのための 組込みC++実践入門

本特集では、組込み開発におけるC++の取り扱い方を中心に、オブジェクト指向の旨みやC資産のC++上での活用方法などを紹介していきます。実際の開発でも、カプセル化や多相性などのオブジェクト指向の手法を取り入れることで、複雑かつ大規模なソフトウェアを整理・再編することができます。ひいては生産性や信頼性の向上といった実益にも結びつくことでしょう。

特集2

文系エンジニアのためのハードウェア講座 測定器 使えますか?

本特集では、組込み開発現場にある基本

的な「測定器」を図解満載で取り上げます。測定器と仲良くなるための簡単なチャレンジコーナーも設け、実験もできるようにしました。さらなる測定器の魅力をお楽しみください。

特集3

ライセンス問題から具体事例まで はじめての組込みLinux

組込み機器においてLinuxが採用されるケースが増えています。本特集では、組込みLinuxに関連したライセンス問題からプラットフォーム選定や開発環境の構築、ミドルウェアも含めたアプリケーション開発までを紹介し

特集4

データ量が増えるシステムに最適な 組込みDBの利用法

携帯電話に代表される情報端末が扱うデータ量の増大を考えると、組込みDBの必要性は高まるばかりです。そこで本特集では、そのアーキテクチャや実際のプログラミングについてわかりやすく解説します。



Pythonで LightWeight Languageを極めよう

Ruby on Railsに代表されるスクリプト言語によるWeb開発が注目を集めつつある中で、RubyやPerlを習得した若年層Web開発者を中心に、Pythonへの関心が高まってきています。Pythonは、検索サービスGoogleのシステム内部で利用されていることでも知られており、本ムックでは、そうした読者に向けて最新のPython動向をさまざまな切り口から紹介しています。

PythonベースのWebアプリケーションフレームワークとして人気のあるTurboGearsや、注目の

Djangoはもちろん、Python言語の基本から、ネットワークアプリケーション構築のためのモジュール群Twistedの使い方も網羅しています。また、.NET Framework上の超高Python実行環境IronPythonの情報も収録しています。

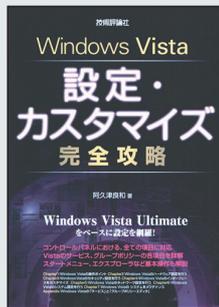
最新 Pythonエクスペローラ

~Django, TurboGears, Twisted, IronPython完全攻略Expert!
B5判・184頁/定価1869円(本体1780円)
ISBN978-4-7741-3042-2



Windows Vista 設定・カスタマイズ完全攻略

阿久津良和 著/A5判・304頁
定価1974円(本体1880円)/ISBN978-4-7741-3026-2



Windows Vistaは従来のWindows XPと比べてインターフェースや設定方法が大幅に異なることになりました。XPからVistaに乗り換えても、「どうやればあの設定ができるのか?」などと悩むことは間違いありません。そこで本書の登場です。本書はWindows Vistaのコントロールパネルを中心に設定・カスタマイズの方法を「重箱の隅をつつく」レベルまで掘り下げます。もちろんスタートメニュー、デスクトップ、エクスプローラーなどの基本操作部分もしっかりと解説しています。

これからはじめる Windows Vistaの本

井上香緒里 著/A4変形判・152頁
定価1449円(本体1380円)/ISBN978-4-7741-3033-0



「シンプル」「やさしい」「すぐできそう」をキーワードに大好評の「これからはじめる」シリーズのWindows Vistaの本です。これから仕事に就こうと考えている人にとってOffice やWindowsの操作は必須のスキルです。本書はこうした人たちがストレスなく効率的に学習できるように、「チュートリアル性」と「リフレキシビリティ」を両立させます。約5年ぶりとなるWindowsの最新バージョンであるWindows Vistaは操作性も新しくなっています。本書でWindows Vistaの操作は一通り覚えることができます。

これからはじめる メール&インターネットの本

門脇香奈子 著/A4変形判・144頁
定価1449円(本体1380円)/ISBN978-4-7741-3032-3



本書はこれからパソコンを始める人のためにメールとインターネットの基本的な使い方や応用技を解説します。もちろん、Windows Vistaに対応。スタイルリッシュでシンプルなこれまでになりにパソコン解説書です。

始める! 続ける! <マイペースで楽しむ> お気楽ブログ教室

傍嶋恵子 著/B5判・136頁
定価1764円(本体1680円)/ISBN978-4-7741-3035-4



「ブログを始めてみたいけれど、何だか今さらだし...」「日記はたいして13日坊主で続かないし...」というような人や、「ブログの更新がプレッシャーになって楽しくなくなってきた」などという人におすすみたい1冊です。自分なりのブログを無理なく続けていくために始める前に確認しておきたいことやテーマの見つけ方やブログを通じてのコミュニケーションのノウハウなど、ブログを気楽に楽しむためのコツが すっきりまとめられています。

今すぐ使える Googleサービス完全活用ガイド

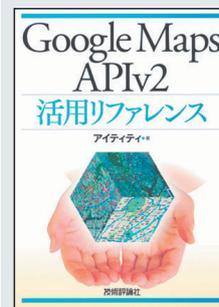
清水隆夫+佐橋慶信+佐野正弘+青木恵美+松田真理 著
A5判・208頁/定価1764円(本体1680円)
ISBN978-4-7741-3010-1



検索サイトとして有名なGoogleは、メールソフトのGmail、地図ソフトのGoogle Maps、デスクトップ検索やデスクトップアクセサリ機能を持つGoogle Desktop、さらにはオフィスソフトやホームページ制作ソフトなど数多くの機能が無料で気軽に使えます。本書ではこれらのさまざまなGoogleのサービスを徹底的に活用する方法を紹介します。

Google Maps APIv2 活用リファレンス

志村俊郎 著/A5判・224頁
定価2289円(本体2180円)/ISBN978-4-7741-3025-5



Google Mapsは既存のビジネスを革命的に壊して置き換える荒々しい変革の象徴であり、最も代表的なWebサービスとなっています。Amazonと並んで、Googleの各種サービスは、Web2.0の最も魅力的な事例としてあらゆるところで取り上げられておりGoogle Mapsは、APIが公開されていることにより、たとえばある個人のホームページに呼び出して無償で使うことができます。本書はGoogle MapsのAPIを手軽に使えることを目指したリファレンスです。

新米リーダーの不安

渡辺紳一 著/新書判・248頁
定価882円(本体840円)/ISBN978-4-7741-3021-7



中小規模プロジェクト(または大規模案件のサブプロジェクト)で発生する具体的な問題/課題を提示し、解決するためのセオリーや使える知識、適用するポイントを「業務分析」「システム設計」「マネジメント」に分類して解説する読み物です。単なる「知識」だけではなく、経験豊富な技術者が持つ「知恵」や「ノウハウ」が満載です。

必修 XML

加山恵美 著/A5判・200頁/定価2289円(本体2180円)
ISBN978-4-7741-3031-6



XMLはここ数年で利用範囲が大幅に広がり、現在ではさまざまなシステムやWebサイト、パソコンの中のファイルに浸透しています。本書はXMLの基礎知識をはじめとしてWebサービスやファイルシステムなどXML周辺の話題まで幅広く図解をまじえながら丁寧に説明します。

これからはじめる Dreamweaverの本

太木裕子+ヤマモトイズミ 著/A4変形判・160頁
定価1974円(本体1880円)/ISBN978-4-7741-3022-4



Dreamweaverのいちばんやさしい入門書です。これ1冊読んだら、デザインを始めるために必要なスキルがきっちり身につきます。絵本のような装幀、スリリシッフルな本文、お手軽な160頁というボリュームなど、パソコンに苦手意識のある読者でも魅力的な本に仕上がっています。付属のCD-ROMには、各レッスンで使用したファイルとDreamweaverの体験版ソフトを収録。本を買ったその日から、今すぐに学習を始めることができます。

いちばんやさしい オブジェクト指向の本

井上樹 著/新書判・208頁
定価882円(本体840円)/ISBN978-4-7741-3015-6



Java Ruby JMLなど現在情報システムで使われている技術に共通する「オブジェクト指向」に関する入門書。オブジェクト指向が登場するに至った経緯から考え方・概念、および最新のオブジェクト指向プログラミングまでオブジェクト指向のすべてがわかる一冊です。

河西メソッド C言語プログラム学習の方程式

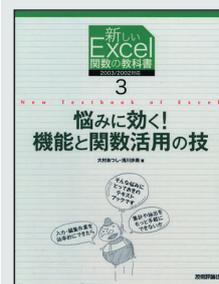
河西朝雄 著/A5判・472頁
定価3444円(本体3280円)/ISBN978-4-7741-3011-8



C言語の実践的入門書。例題中心でプログラムを書く経験を積み上げていく方式。実際にプログラムを書くには基本的なテクニックも必要です。本書ではそうした実践的な知識も豊富に盛り込んで、使えるプログラマーになるための第一ステップとなる教科書を目指しています。

新しいExcel関数の教科書 3 悩みに効く! 機能と関数活用の技

大村あつし+浅川歩美 著/B5変形判・232頁
定価1974円(本体1880円)/ISBN4-7741-3008-7



Excel関数をビジネスで活用するための指南書三部作。本書はその第三弾。「入力をサポートするテクニック」「集計をサポートするテクニック」「抽出をサポートするテクニック」など、関数と一緒に使うと便利な機能、関数を使う際に覚えておくべき便利なテクニックを徹底解説します。

知るほどハマル！化学の不思議

見る目が変わる身近な世界

吉村忠と志 著/四六判・304頁

定価1659円(本体1580円)/ISBN978-4-7741-3017-0



コップの水滴の話から地球温暖化まで、とても身近なテーマを選び、「へー」と興味を持ちながら、気楽に読める身の回りの化学の本。中学レベルの理科知識を持っていれば理解でき、たとえば、喫茶店で彼女を待つ間に「なぜコップに水滴がつくのか?」。普段気にしていないことに目を向けるととても身近なところに「化学」があることがわかってきます。

ネットではじめる主婦のヘンクリ株

ノマディック 著/A5判・200頁

定価1449円(本体1380円)/ISBN978-4-7741-3034-7



株式投資を始める人の多くは当然儲けることを目的としていますが、実際損をすることも多く、大きく儲けたいと思えば大きく損をする可能性も高くなります。そこで本書では、「主婦」「ヘンクリ」というキーワードを提示し、主婦を対象読者としながら、運用資金が少なくローリスクであるがローリスクの投資を考へるオンライン株式投資初心者へのガイドとして、極力損をせずお得な気分になれる株式投資法を解説します。

郵便局のお金どう殖やす?

【タイプ別】賢く使い分ける貯金・投資信託

バウンド 著/A5判・176頁

定価1554円(本体1480円)/ISBN978-4-7741-3027-9



郵便局が最近扱い始めた金融商品が投資信託で、低金利や郵便局が販売に力を入れていることを背景に、貯金額の多くが流れ込み始めています。本書は、読者が無闇に投資信託を選ぶことがないよう、郵便局の投資信託と定期・定額貯金、国債を合わせて紹介し、利用者のタイプ別に郵便局の金融商品として何を選ぶべきか、どう組み合わせるべきかを商品紹介とともにわかりやすく比較・解説します。

電子回路シミュレータ TINA7(日本語・Book版)で見てわかる

デジタル回路の「しくみ」と「基本」

小峯龍男 著/A5判・272頁

定価2499円(本体2380円)/ISBN978-4-7741-3030-9



基板や電子部品が手元になくとも、パソコン上でデジタル回路を疑似体験することが可能です。学習用に用意したデジタル回路(サンプル)は、階号当てゲームスイッチの早押しゲームなど。これらからフリップフロップ、RSラッチやその他頭を悩ましていたデジタル回路の基本としくみを、楽しみながら、しかも動作を目で確認しながら学習できます。CDには、TINA 7(日本語版)・使用期限の制限なし。SPICE3準拠。部品点数:1,600点。学習用サンプルも収録。

介護・福祉業界がわかる

中村憲昭 著/四六判・208頁

定価1554円(本体1480円)/ISBN978-4-7741-3029-3



介護・福祉ビジネスの根幹である介護保険制度、その産業構造からさまざまなサービスモデルや職業を解説します。とりわけ今後の成長が予想される「施設サービス」にフォーカスをあてて注目ポイントを提供します。制度の誕生から間もなく変動の多い業界において、ビジネスの指針となる正確な現状把握と将来動向をわかりやすく理解できます。

図解 交通事故示談金

80分でマル絞り

立花正人 著/A5判・336頁

定価1974円(本体1880円)/ISBN978-4-7741-2944-0



交通事故の大半は、示談で解決する場合がほとんどです。しかし、保険会社から正当な示談金を勝ち取るためには、さまざまな実践的テクニックやノウハウが必要になります。本書は、交通事故分野での豊富な経験を持つ著者が、蓄積したノウハウを余すところなく解説した、交通事故被害者にとっての最強のバイブルです。

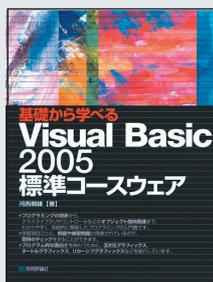
基礎から学べる

Visual Basic 2005

標準コースウェア

河西朝雄 著/B5変形判・368頁

定価3129円(本体2980円)/ISBN978-4-7741-3019-4



プログラミングの初歩から、クラスライブラリやコントロールなどのオブジェクト指向関連まで、わかりやすく、系統的に解説したプログラミングの入門書です。学習項目ごとに、例題や練習問題が用意されているので、習得のチェックをすることができます。

2007年版 らくらく突破

ケアマネジャー 試験によくできる問題集

ケアマネ取得支援研究会 著/B5判・304頁

定価2079円(本体1980円)/ISBN978-4-7741-3014-9



厳選された過去問題と今後出題が予想される予想問題をテーマ別に掲載しています。問題に対する「解法」や「重要事項」をしっかりとおさえることができるのが本書の特徴です。平成18年4月施行の「新介護保険法」、「三訂版介護支援専門員基本テキスト」完全対応版です。付録として2006年の試験問題と解説を掲載しています。

魔法の3分整理術

～3つに分ければ3分で片づく

和田茂夫 著/四六判・224頁

定価1449円(本体1380円)/ISBN4-7741-2988-7



ものぐさな人でも身につく新しい整理術。この整理術のいちばんの特徴は、デスクまわりのモノ、資料、データ、仕事、時間、人脈とあらゆるものを3つに分けること。そして、3つに分けたものを3分で整理してしまうことです。「3分整理術」のしくみはとにかくシンプル。肩に力を入れて「習慣にしよう」としなくても自然と整理することが「習慣になる」と言えます。

ASP.NET ポケットリファレンス

[Webサーバコントロール編]

西沢直木 著/四六判・376頁

定価2604円(本体2480円)/ISBN978-4-7741-3018-7



IIS + .NET Frameworkで動作するASP.Netの逆引きリファレンスです。標準コントロール、Webサーバコントロール、データコントロールと大きく3つに分類し、知りたい時にぱっと引ける便利なリファレンスです。

そのおもしろ日本語、

ネイティブが(むりやり!?)

英語に訳します

ディビッド・セイントエトウゼット 著/四六判・176頁

定価1449円(本体1380円)/ISBN978-4-7741-3020-0



『ちよ! ワルおやじ!』『エロかわい!』、それって英語でどう言うの? 今昔の流行語や日本独特の決まり文句など、巷のおもしろ日本語ばかりを挙げて、ネイティブが頭をひねって(ときにははげやり?)英訳しました。英訳のコツがわかって、ためになる上、日常生活でよくある愚痴やうざり話など、誰もが心当たりのある身近な例文ばかりを満載! 読んで笑ってためになる、ひと味違った英語教本です。

フルーツ天国

ほりたまわ 著/A5判・128頁

定価1554円(本体1480円)/ISBN978-4-7741-3007-1



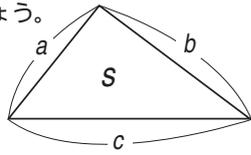
かんたんにできて、そのまま生で食べるよりもおいしい! 不思議なキャラクター達がお送りする果物のパラダイス! アボカドグラタン、バナナハンバーグ、グレープフルーツ寿司、ぶどうと牛肉のサラダ、パイナップルチャーハン、豚肉のブラム煮、梨オムレツなどなど、フルーツを使った不思議な料理や、ちょっと変わったフルーツの食べ方をオールイラストで紹介! します。

人に話したくなる

数学おもしろ定理

定理は、遠い世界のことと思われがちです。でも定理の歴史をみても、もっと生活に密着した存在だったので、例えば、古代文明時代は、国を治めるために、自然や暦を知って政を行う必要がありました。そのために当時の数学者達は、天文学に精通していました。また統治者が権力を示すための大規模な土木建築の必要から、測量に秀でた数学者が活躍しました。つまり、定理はその時代の社会の必要性に応えるために生まれてきたのです。

その一例としてここで問題。次のような直線で囲まれた形の土地の面積を求めてみましょう。



これは、
面積 = $\sqrt{t(t-a)(t-b)(t-c)}$
ここで
 $t = (a+b+c)/2$ (周囲の長さの半分)

というヘロンの公式を用いて求められます。三角形の面積は高さがわからない場合はそう簡単には求められません。でも、今から約2000年前のアレクサ

ンドリアの数学者であるヘロンは、周囲の長さを測れば面積が求められることを示しました。とても実用的ですね。

このような定理に関する面白い話が満載されているのが『人に話したくなる数学おもしろ定理』です。



定理をご存知であれば、わくわくしながら読むことができます。



定理をご存知であれば、わくわくしながら読むことができます。



ピタゴラスの定理でわかる相対性理論

誰もが知っているピタゴラスの定理は、 $a^2 + b^2 = c^2$ で表されます。これを掘り下げていくと、どうなるのでしょうか。例えば球面上の直角三角形の辺に関するピタゴラスの法則は、 $\cos a = \cos b \cdot \cos c$ ですが、ちょっと模索していくと、 $a^2 + b^2 = c^2$ という形が見えてきます。では、双曲幾何でのピタゴラスの定理はどうなるのでしょうか。 $\cosh a =$

$\cosh b \cdot \cosh c$ という定理が成り立つのです。どうやらつながりがありそうですね。このつながりをたどっていくと、なんとアインシュタインの相対性理論にまで行き着いてしまうのです。

本書では幾何学にはじまり、球面幾何をたどって、双曲幾何、そして相対性理論までの数学の歴史を紐解きながら、その時代で活躍した偉大な数学者たちのユニークなエピソードを交えて、数学のエッセンスを一つのストーリーとしてまとめたものです。ピタゴラスの

知るほどハマル! 化学の不思議

私たちの周囲には、見過ごしがちな面白い現象が起こっています。例えばオンザロックや冷水を飲んでいたり、コップがいつの間にか汗をかいています。拭き取ってもしばらくするとまた汗をかきます。

また、紙に火をつけると一気に燃えますが、ロウソクに火をつけても一気に燃えません。不思議ですね。

このように、ちょっと見る目を変えることで、身近で起こっていることが、実は化学の話になってくるのです。

本書では、身近なテーマを選び、化学の知識が身につくように、とてもわかりやすく解説しています。

● 電脳会議がWebでもご覧いただけます!

本紙『電脳会議』が、Webにおいてもご覧いただけます。Web版の電脳会議では、紙面版の電脳会議よりも数週間早くご覧いただけます。

<http://dennou.gihyo.jp/>



● 『電脳会議』サイトが、コンテンツサイトに統合されてリニューアルしました!

・本紙『電脳会議』のPDFのダウンロード
・Webだけのオリジナル連載などなど、盛りだくさんの内容です!

図書のお求め方法

ご利用の書店、お近くの書店、大学生協など、大小を問わず全国どここの書店に申し込まれても結構です。書名、申込冊数、定価、出版社名(技術評論社)をお申しつけください。10日後後でお手元に入ります。パソコンコーナーのある全国3,500店の主要書店の店頭には取りそろえてあります。万一ご希望の本が見当たらない場合は、必ず店員におたずねください。大変恐縮ですが、電話での書籍のご注文は承っておりませんが、インターネットでの直接販売は行っております。詳しくはホームページをご覧ください。

図書のお求め方法

(株)技術評論社 販売促進部

TEL 03-3513-6150

FAX 03-3513-6151

amazon.co.jp

<http://www.amazon.co.jp>

Amazon.co.jp (アマゾン) では、書籍・CD・DVD・家電・スポーツなど1000万点の品揃え

cbook24.com

コンピュータ書専門サイト

<http://www.cbook24.com>

020 120-429-024

次回 “電脳会議 Vol.117” 4月下旬発行予定

技術評論社のホームページ: <http://www.gihyo.co.jp>

販売促進部よりお願い/ここに掲載している書籍は、平成19年2月10日現在のものです。それ以降、本体価格、目次、表紙等に更新が生じる場合もございますので、ご注意ください。